

スーパーシティ構想の概要

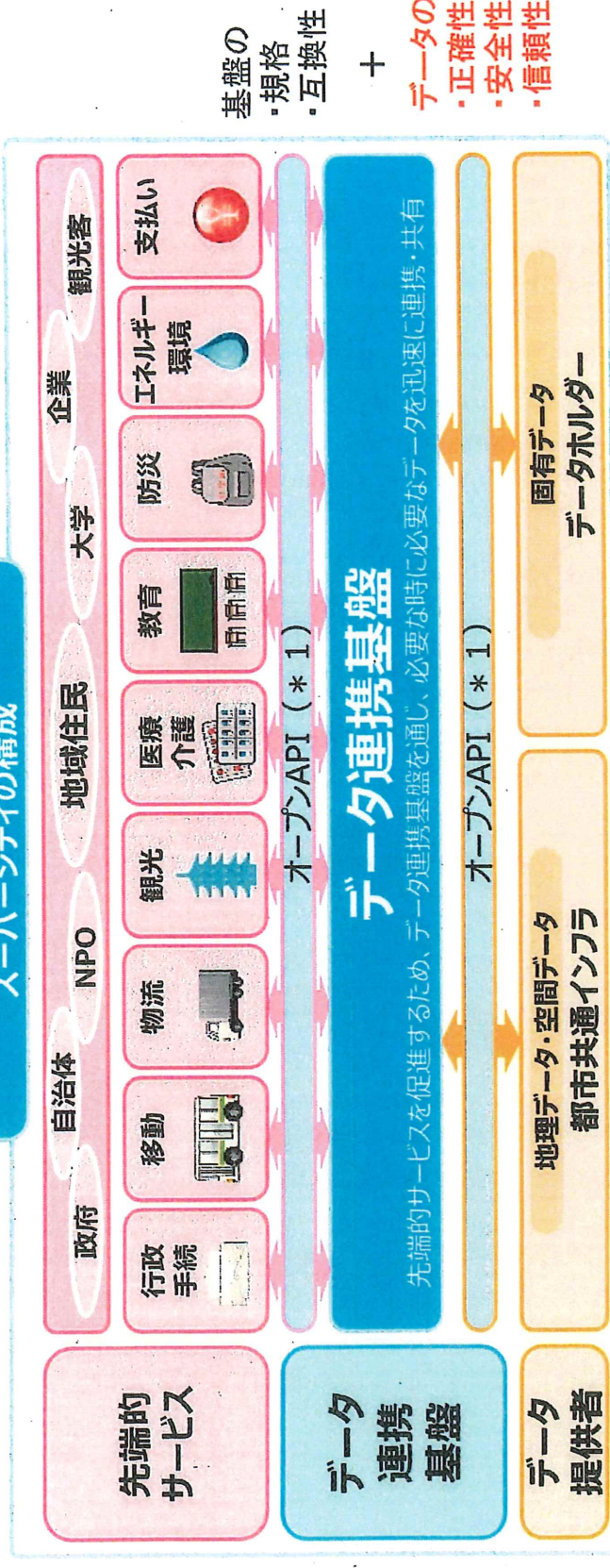
資料①

住民が参画し、住民目線で、2030年頃に実現される未来社会を先行実現することを目指す。

【ポイント】

- ① **生活全般にまたがる複数分野の先端的サービスの提供**
AIやビッグデータなど先端技術を活用し、行政手続、移動、医療、教育など幅広い分野で利便性を向上。
- ② **複数分野間でのデータ連携**
複数分野の先端的サービス実現のため、「データ連携基盤」を通じて、様々なデータを連携・共有。
- ③ **大胆な規制改革**
先端的サービスを実現するための規制改革を同時・一体的・包括的に推進。

スーパーシティの構成



(* 1) API :Application Programming Interface 異なるソフト同士でデータや指令をやりとりするときの接続仕様

[illegible][illegible][illegible]

名素驚考 周子制度模素

[illegible][illegible]

各社、対策に基心

[illegible]

個人情報了

[illegible][illegible]

社長「鍵かけても開けられない」

八木ノ子景画の劇

時報

[illegible]

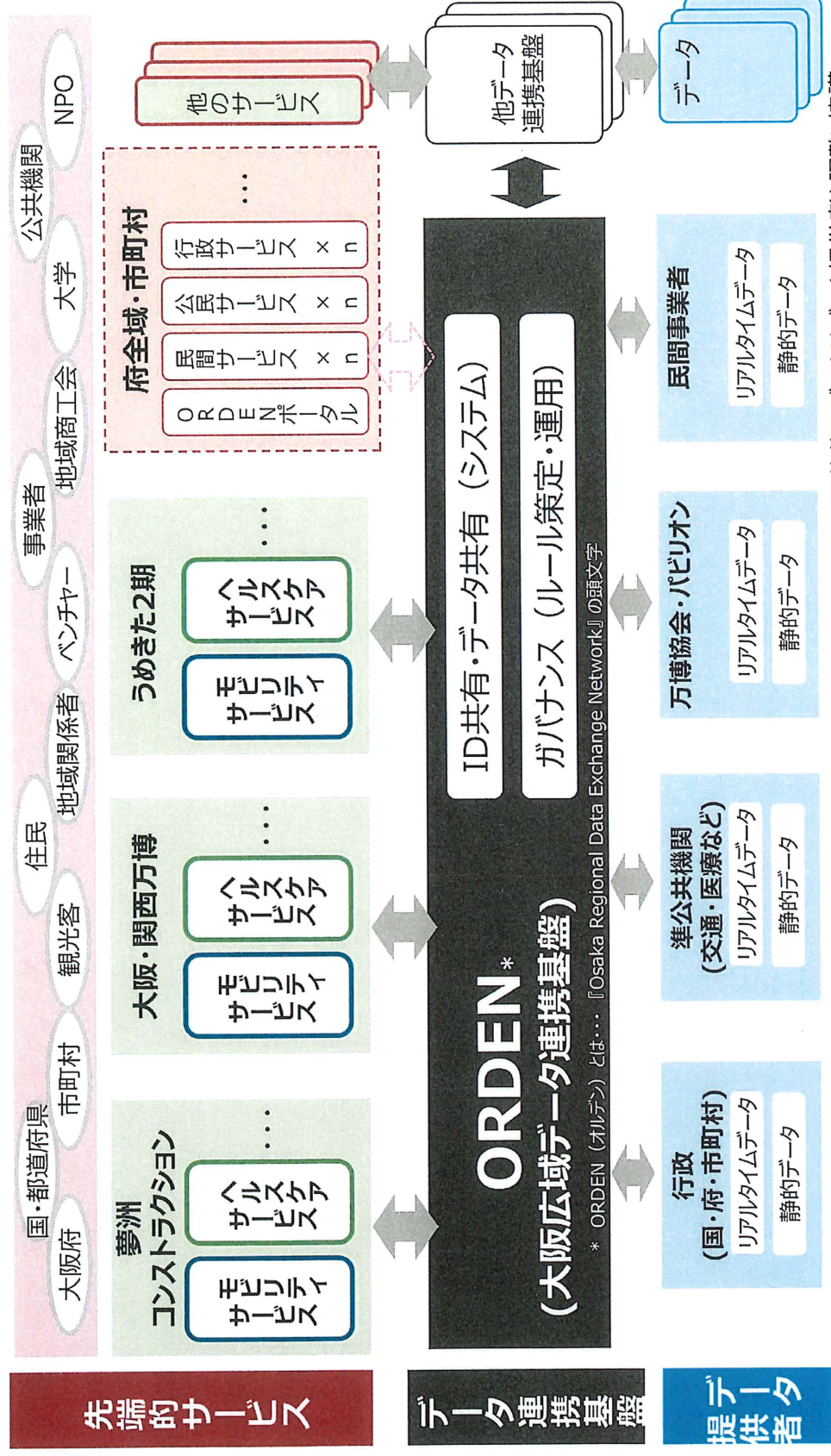
原田社長 一問一答

顧客に与えたい

広域データ連携基盤による府域展開 大阪広域データ連携基盤（ORDEN）の概要

資料③

- 2025年大阪・関西万博をマイルストーンとして、交通・観光・行政など、広域、官民、分野横断でデータ連携を進め、先端的サービスの社会実装を実現。



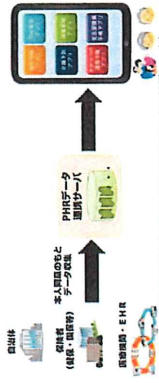
大阪市提出資料から山下事務所作成

2023年4月21日参議院地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会配付資料③

日本共産党 山下芳生

住民一人ひとりの生活の質が向上し、都市が成長し続ける大阪【医療・健康等】

- 誰もが最適な医療サービス・健康サービスを受けることができる未来の健康社会の実現に向けて、スーパーシティのフィールドで実績を重ねていく。

医療・健康等					
ビジョンイメージ	サービス内容	ビジョンイメージ	サービス内容		
フェーズⅠ ～2024年 Before万博 建設作業員の安全・健康管理  • 広大な敷地で働く建設作業員の健康管理のために、バイタル情報や滞在場所環境、気象情報などをAI解析し、個人にあった適切なタイミングでのアラートを通知する。	AI等による個別健康プログラム  健康増進施設イメージパース • うめきた2期に設置予定の温泉利用型健康増進施設にて、ヒューマンデータとAI分析等によるエビデンスに基づく健康増進プログラムを提供。 • 効果を数値化してデータに還元することで循環型の健康サイクルを形成。	フェーズⅡ 2025年 With万博 “健康といのち”がコンセプトの万博  「大阪ヘルスケアパビリオン」イメージ図 • 大阪府と大阪市のREBORNをテーマに設置する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、未来の診断や健康ケア、未来医療が体験できるサービスを提供。	フューチャーライフ万博  未来の都市・住宅 未来の食 未来のヘルスケア技術 未来への行動 提供：2025年日本国際博覧会協会 • フューチャーライフ万博は、Society 5.0が実現する未来社会を「共創」によってつくりあげるインキュベーション型事業。 • フューチャーライフパークを拠点に、未来のヘルスケア(健康医療等データ活用、医療機器・福祉用具等)も行う。	フェーズⅢ 2026年～ After万博 先端国際医療の提供  AIや遠隔で世界の最新医療を • 遠隔医療や遠隔投薬、AIやロボットによる診療支援、再生医療などの先端医療サービスを、国籍や場所を問わず、日常的に享受することができる環境の整備。	データ連携等によるサービスの高度化  PHR(パーソナルヘルスレコード) サービス イメージ 出典：総務省HP • データ連携基盤などを通じて健康、医療、介護、スポーツなど、多岐にわたるデータを繋いだ次世代PHRを活用し、AI等の新たなテクノロジーを利用することで、健康・医療のシームレスな融合や個人への最適化など、高度化された様々な先端的サービスを提供。